専門委員会による講演会について

これまで専門委員会で議論してきた川内原発に関することについて，県民の皆様に分かりやすく説明し，理解を深めていただくことを目的に，専門委員会による講演会が開催されました。

日　時 令和元年11月16日(土)14時～16時20分　**場　所** いちき串木野市市民文化センター　**参加者** 64人

❶ 講演内容

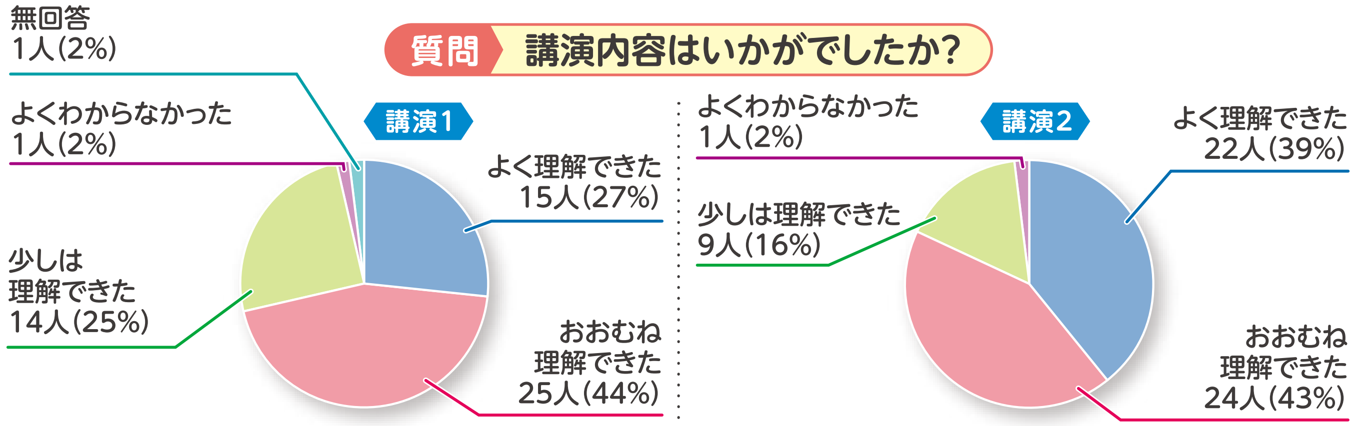
●講演1
原子力発電の
しくみと安全性
講師:守田幸路委員

●講演2
放射線被ばくと“いちき串木野市”
における緊急時の対応
講師:塚田祥文委員

❷ 参加者からの主な意見等

- ●配布資料はわかりやすかったが，複合災害時の避難のガイドラインなどの資料も提示してほしかった。
- ●川内原発に使用済燃料がどの程度あって，どのように処理するのかも資料に入れてほしかった。
- ●今までテレビなどで見聞きしていたが，直に先生方からお聞きして，より一層頭に入りわかった。講演を聞けてよかった。
- ●いちき串木野市に住んでいるので，緊急時の対応はとても勉強になった。
- ●詳しく説明していただいたが，なかなか難しい。

❸ アンケートの集計結果(56人が回答)



川内原子力発電所周辺の 環境放射線調査結果

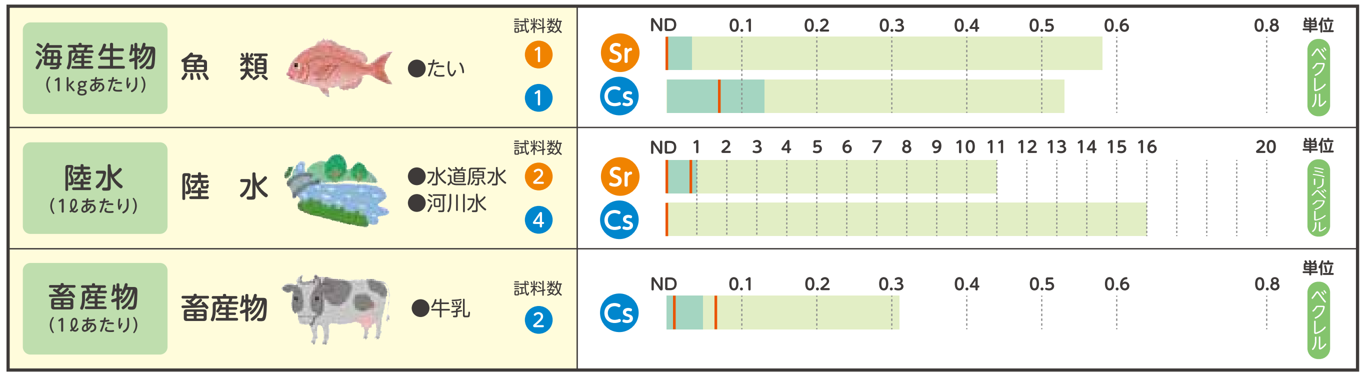
鹿児島県では，川内原子力発電所の運転による影響を調べるため，発電所の試運転開始前から，周辺地域で採取した野菜・水等に含まれる放射性物質や，空間放射線量，温排水の影響を調査しています。

環境試料の放射能分析（平成31年4月～令和元年6月）

●微量のセシウム137,ストロンチウム90が検出されていますが，これまでの調査結果と比較し,異常は認められませんでした。

今回は海洋試料9試料,陸上試料34試料,合計43試料を対象としています。

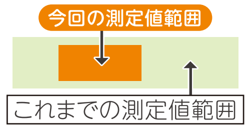
Sr ストロンチウム90　Cs セシウム137　ND …検出されなかったことを示します。

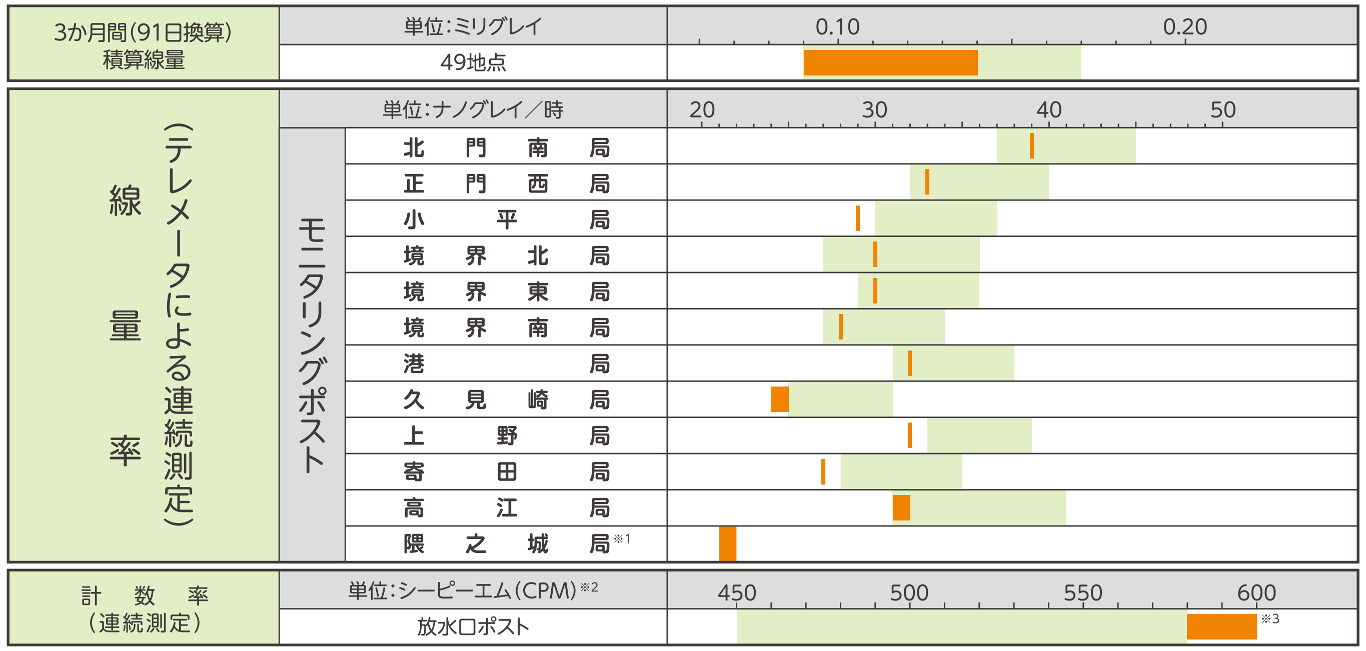


空間放射線量の測定（平成31年4月～令和元年6月）

●今回の調査結果は,これまでの調査結果と比較し,異常は認められませんでした。

測定局・地点数
- ●3か月積算線量測定地点:49
- ●モニタリングポスト:73
- ●発電所放水口ポスト:1





※1 隈之城局は,平成31年4月から測定開始。
※2 CPM(カウントパーミニッツ):1分間に測定器を通過した放射線の数を表す数値。
※3 これまでの測定値範囲を超えたのは,降雨等の影響によるものと考えられます。

今回の調査結果については，県のホームページに掲載しています。
原子力だより鹿児島　検索

空間放射線量の測定結果については，リアルタイムで県のホームページで公表しています。
鹿児島県 環境放射線監視情報　検索